

エロ

ホライズン

18



長距離演習帰還中  
チヨウシの森付近  
グリフォン達  
限時間移動中  
騎馬にて

ひ・卑怯にも  
ほどがあるぞ  
少数の者に  
この人数  
だ・だが負けん！

PK集団に遭遇  
善戦するもシロエら  
ほとんどの者は倒れ  
残るはアカツキ1人  
敵の半数は倒したが



お前らッ！  
よくも  
主君らを！  
許さん！

なにが  
主君だ！  
あの野郎  
アカツキ  
ちゃんを  
独り占め  
しやがって

しかし困んで  
ポコッたら  
一瞬だったな  
すっとした  
あとはムフフ

私に  
用がある  
ならば  
直接言えば  
よかるう  
があッ！





し・しまっつ！  
HP残り  
1に  
や・やはり無理なのか…  
主君の…仲間の仇を  
とれずに私も終わって…  
こんな非道な輩に  
荒くれ者あつまり  
PKを良とする烏合の衆に  
無念！無念すぎ…



今だツ！

剥ぎ捕れえ〜っ！

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~



主君ッ!  
この破廉恥な者どもに  
蹴りを食らわして  
良いかア~~~~ッッッ!

カッ

きさまあらあつ  
物には限度と  
いうものがあるうう!  
PKがどうのこうの  
というより  
乙女の服をインナーごと  
剥ぎ取りを行うなどお!

あ~~~~

犯罪! 犯罪ッ!  
はんざあらしいッ!  
やっつてはならん事だろおがあ  
このゲームは  
エロゲではないっ!  
だから色! 形は!  
かえられてもお  
脱げはせぬ?

あれ?  
脱げない  
よね?

そんな・仕様にはなつては  
おらぬ筈・なのに・何故・  
確かに動けなくなつては  
防具を盗まれるのも  
やむなしなのだが・

それよりも  
何かはおるも・  
あれ?  
あれ!  
何で?



な・何を見ているッ!  
お前らあ!  
は・はやく  
服を返せッ!

はひゃう?  
はひゃう?

はひゃう!

きひやまいやあ  
いつまでも  
見ていよう  
ニヤニヤ  
しおひゃ

知り合いでもない赤の他人の偶然の  
肌見せは監視しないのがエロゲであらう  
それをまじまじと見おつて  
まるで私が好き好んで皆の前で覗いて・  
あれ・私がおに手を入れりもオ・  
絶頂・・き・きちや・来ちゃうのあつ



あでえ〜つ  
なんひええつ  
ひうひへえつ  
おねがあ  
ぶね三郎う

どうしてなのうあ  
乳首がこま  
膨らんで  
ピンピンして  
風が吹くだけで  
脳みそ  
ガツン  
くりやあ  
たまん  
ないん  
だよあ

だつて思ってる...  
そう止めなせ  
いじるの  
観られてりやうう  
オナニー  
観察されてるう

私のおまたの裏う  
睨いてタビタ  
こあつてるのあ  
指奥う入れてるの  
見られちゃってがじやう  
恥かしいよあ  
クチャクチャ  
いってりやあ

ダ・ダメエ  
揉んじや駄目え  
飛んじやう!  
トロケちゃうう!  
いっちゃやうよあ!

や・やめ・止めても...  
オナニー止めてもまだ...  
とま・止まらないの  
お汁にじんできて...  
ひく・ひく・ひくして...  
えりなんでつさわるの  
とめられたのにい  
びくびくとま...  
ああああああああ  
ひまほじいごえ...

駄目だよあ  
私墮ちちゃうう  
そんなの  
いやあだあ

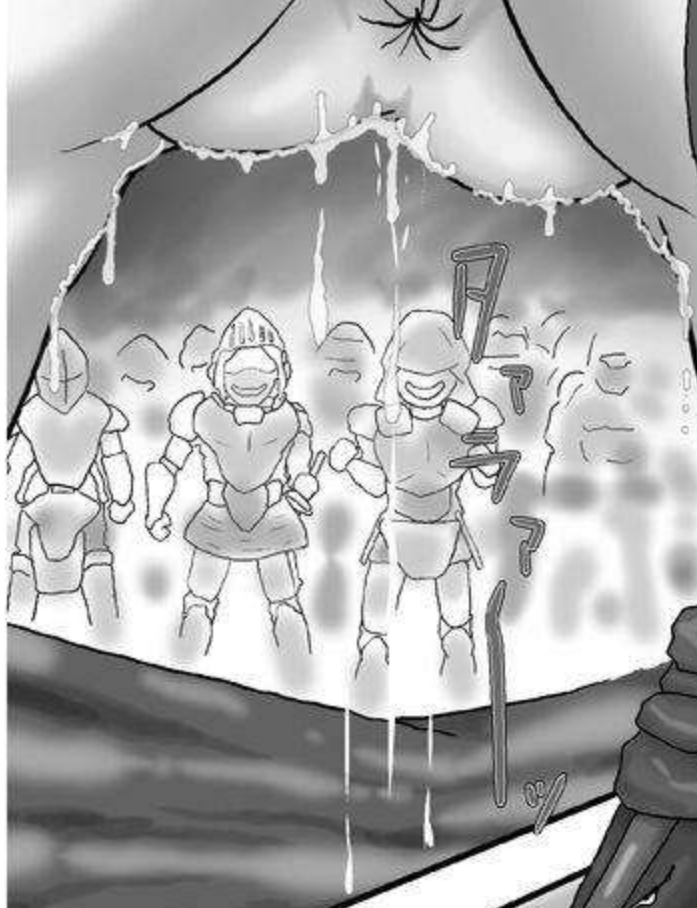
やだあ...  
大きくなつて...

大きくなり過ぎいい  
これなの信じられんつっ  
今までこんな大きく  
なつたことはない...  
なせだあ...おまめえ  
おおきい

こんなチート  
ありえんつ!  
そ・そ・だこれは  
何がっ!  
騙されはせんぞあ!  
逃げっ...ここは  
一退却ッ!



そ・そ・うか...そもあいえんつ  
わたしがあこの私か...  
視られこえ...観られるだけ  
絶頂にい達し様ごあしておらやう  
そ・そんなことなつた...  
うわああああああああああ  
お汁う漏れるう!  
たた垂れちゃつていやう



ス・スニーク  
...  
サイレント  
.....ムーヴ



技がきかないいー!

ふふふっ  
だいぶお困りの様です  
しかし我々の技を喰らってなお  
ここまで手向かえるとは  
流石はアカツキさん

今までの女の子達は皆一様に  
泣いて懇願するばかりでしたよ  
まあ懇願する内容が  
最初と最後では違うのですが

あああもうその辺で  
あきらめて下さいよお  
技や攻撃が効かないのは  
実はもう負けているんですよ  
アカツキさん

そう！我々が完全勝利したのですよ！  
あきらめて我々に従うのです！

我らの名は成年男子の会！  
健全な肉体と健全なる精神の汚れなき純粋な  
男の感情を持つ者の集まりなのです

あの大災害から往く月  
ゲームを愛する物としてこの世界はそれなりに  
心を満たしてくれているのですが  
悲しいかな我々は男なのであります！  
現実世界でキャツキャウフフの生活をしていた  
訳ではありませんがそれなりの生活もしくは  
夜のおかずにはあまり困ることはなかったのです！  
それがこのMMOの健全過ぎる生活  
そしてゲーム人口比として女性のパーセンが  
あまりにも低い！  
更にモテ体質と称して独り占めする輩までいる始末！



そんな中救世主が現れたのです  
彼はあまねくゲームを愛した男！  
その猛者はあらゆる企画に熟知し  
そしてゲットしてきた男  
そのコレクシヨンの中に  
このゲーム会社とア○ソフトの  
企画があったのです！  
もちろんこのゲーム全年齢対象ですし  
対象がモンスタ一だけだったので  
ほんの一部のキャラしか楽しめない  
当時企画倒れなモノでした！然し！  
神は見捨てなかつた！

あの惨事からその機能！全てのものに  
使えるようになったのです！  
今は大地人と戦えるのです！  
PKも出来エロ絵が無くとも  
その物がそこにあります！

嗚呼！偉大なるプログラム！  
その名も誉れ高い  
ラ○システム！

鬼畜王が全てのモンスタ一  
登場人物を剥きまくるシステム！  
その方法はまさに外道！  
相手のHPを1にして弱り切つた所を捕える  
その手に入つた物には問答無用の仕置き！  
縛りあり輪姦ありその他多くの  
特殊プレイあり！  
その生贄は全て  
悦楽の境地に墮ちて往くのです

あなたも見たでしょアカツキさん……  
ご自分のHPが1になるのを  
剥ける筈のないインナ一  
普段だつたら触れる事さえ許されない  
あなたの体  
少しの抵抗で男共は  
木の葉のように舞つたはずですよ

まあそんな事より  
もっと判るでしょ？  
痛いですよねえ普段の何倍も  
強く握られて腕がちぎれそうでしょ？

でもその何十倍も……いいんですよおねえ



た・確かに！

先程から頭の中に霞がかかったように何も考えられない  
なのに感覚だけはいつもより研ぎ澄まされて……

さわられているだけでムラムラするのに……

そんなところまでなめられては……？……！

舐めてる……

お・奥のほうまでえ舌が入ってえ……

ダメだあああ

そんなところなめちゃあ

お汁垂れてるよお

奥のほう熱くてえひくひくしてる……

ダメエこんなのお耐えられる訳があ

ふぐっ！

あ・顎おがぁはず

何をッ！

そんな奥

先が喉ちんこを圧迫して吐き気があ！ま！まだ！入れ！

どこまでい入れれば気が済む！

喉おの奥う通り越して気管！食道までえ！

な・なんなのだあああッ

気道がふさがれて窒息しそうなのおにい

喉全体使ってえ喉ぼとけで擦りあげてえ

吸ってりゆう吸いついてりゆう！

この男くさい汁う吸い尽してえ……？

……へ？

先っぽから苦いのお出てきたあああつ！

美味しいよオオオツ！

変だよおこんなのおかしい！

どうにかしなきゃあ！

こんなのおわだしではなあああいいい！

どうにか……どうにか……





や・やめれえ  
やめるのだから

み・みんな  
お・おかし  
おかし  
この  
犯罪ではないか

わ・わたしを  
はだかにして  
よつてたがっ  
私の体をまさ  
わたしの意思に  
関係なく  
こんな酷いこ  
続け

おかし  
この  
私も  
こんな  
なる

あついの  
おかし  
へんら  
体が  
あいな  
変  
も

やめよ  
やめようよ  
もおしいか  
ゆるす  
許すから  
不問に  
からあ



ほんとにす  
精神力です  
感服します  
アカツキさ  
これでこそ  
全勢力結集  
挑んだ  
甲斐があり

でも  
こころへ  
折れてもら  
我々貴方の  
あまり酷い  
望まないの  
できれば他  
相思相愛に  
この世の春  
賞いたいの  
ぶつちやけ  
まずいとい  
ある意味ア  
勝ちという  
しようがあ  
皆あ己の必  
叩き込んで  
必ずやアカ  
昇天させる



へ?そ!  
そんつ!だ  
あ?ふえつ!

にやにいい  
そんなこと  
とこさわあ  
アツウウウ

らめらめ  
らめえそこ  
そんなこと  
したこひよ  
びゅっびゅ  
でちやって  
きちやって  
なんども  
きちやっ

いつもの  
凄いの  
きちや  
ま

きちや  
きちや  
のこ



アツハアツハツハツハツハアツ  
みんなすごい！凄いでお！  
アカツキさんもんどりうってるよ  
体中ピクつかせちやって  
息もできてなにみたいですなあ  
はひ♥はひ♥いっちゃてえ  
そこまで喜んじやって大丈夫ですかあ  
淫乱の虜になる前に  
絶命しないでくださいよお  
俺達のものになんきやあ  
何度でも何度でもおそいますよお

どうですアカツキさん  
本当に気持ちいいんでしよう  
先ほどのオナニー拝見させて  
頂きましたがあれはあ：何とも：  
アハハ陰部をまさぐっているだけで：  
おそらくこの術を喰らわなくても  
僕らのテクのほうが数倍も  
感じたんじゃないんですか？  
話題になってたんですよお  
もしかして処女こじらせてるんじゃないか  
ないかって男を知らないどころか  
手も握ったことも無いって：  
ABCの意味ちゃんとしてます？  
あらら：そろそろなくんも  
聞こえてない感じですねえ

噴いてる噴いてるう  
噴いていゆうううう  
私のおおマ〜っお  
爆発していゆうオオオツ

犯罪者たちの汚い手でえ

せつちちよおらう  
しちちやったよおらあ



やっぱり飛んじやええば  
どんな娘でも  
おかしくなつちやうなあ  
もうこれギリギリだろ

アヒヤツヒヤツ  
もう我慢できなくて  
一人で  
始めちやつてるぜえ  
アカツキちゃん  
カワイイ

あ・あのおふな  
さ・さつきやめよつ  
……ていつた  
けひよあ……べつに  
せつたいつて  
わけじや……  
やめてほしいけさ……

そんな事よりもお  
話し合いで決まった通り  
オシがアカツキちゃんのお  
初めて頂くぜえ  
もちろんなまだぜえ！

なにが話し合いだよあ  
おめえゴリ押しで  
食い込ませたい  
この前も初物ゲットしたら  
最初の戦闘  
逃げ回ったんじやねえのお

う……  
う……  
う……

う……  
う……  
う……

あ……  
あ……  
あ……

あ……  
あ……  
あ……

あ……  
あ……  
あ……

あ……  
あ……  
あ……

どうよおやつば  
アカツキちゃん  
いい具合に  
エロいだろお  
いつまでも  
楽しいめそうだぜえ

だからふな……  
やめてくれひやひや……  
やさしくしてくれだろ……  
ねんわ……ごうかん……  
しても……いいかな……  
でね……ななめて……  
くれたら……わたしも……  
……なめてあげても……  
……いいかな……なんあんて……  
……だめなのかな……  
……いつでもなめてあげて……  
……あげるのだから……

うわあ！いいな！いいな！  
アカツキさまのお  
ちっこいピカピカまんこお  
やっぱ僕に譲ってよお  
お宝なんでも  
あげるからさあ

へっへっへえ  
ちよつと押しただけでえ  
蜜があ零れ落ちてるぜえ  
中きつとグッチヨグチヨ  
なあなあどうだよ  
教えろよお教えろよお

ええっ！  
ちよっ！  
そそれえッ！  
だダメ！  
ちよっ！ストップ！  
駄目！駄目！  
だから駄目ッ！

それオチンポオ！  
だからダメエ！  
できちやうつてば  
ダメダメダメ  
ダメダメダメ  
ダメダメダメ  
駄目なんだ  
よお！

わかった！わかったよお！ゆうからあ！  
言います！私処女です！処女なんです  
すう！だからあ！私この年まで処女でえ！  
でもお！私始めてのお人と結ばれたい  
からあ！大事にしてえ！こまでえきた  
んです！そして出逢ったんです！我が  
主にい！運命なんです！本当にそう思って  
：渡したい私の初めてもらって受け取って貰  
いたいです！想って！だからダメなんです！  
とつちやダメエ！私の幸せ奪わないでください！  
真剣なんです！私からあげられるものはそ  
れくらいしかないから絶対主君に私の初め  
て受け取って貰いたいです！や！やめて！  
だからダメ！いやあ！いやあ！あんななん  
かにあんななんか主君の…こめんなさい  
そんなこと言うつもりなくてだからほん  
や？やメ！やめてよお！本当に後生だから…  
ね？止め：やめようよ止めてください！

そんなのしらなく  
てかっやっば  
腹黒メガネ  
まじムカつく！  
えいっ！

突くどころか  
抜くだけで  
いきそお！  
じゃ・じゃあ！  
出しながら  
擦り  
まあああす！

でるうっ！  
もつと出すぞお  
ヤッベッ！  
いつもより  
ドンドン出るう！  
こんだけ出すと…  
うっわあ子宮が  
吸う吸う  
吸い尽すぜえ

やったあ！  
トロトロキツキツマンコ  
奥まで入ったああッ！  
小さすぎて子宮が亀頭を  
グリグリ刺激するよお！  
でもおアカツキさんの中  
手気持ちよ過ぎいいい！  
これじゃあすぐ…うっ！  
も・もう我慢できねエ



わた・わた・わたひいもお  
 いっっちゃううううう  
**犯罪者の鬼畜の汚濁液**  
 子宮にぶちまかれてえええ

一瞬でえ**人生最大絶頂**  
 しちやっただあああああ

ゴッゴッ  
 ゴッゴッ  
 ゴッゴッ

派手に失神したねえ  
 もうこれ  
 堕ちてんじゃない？

まあそうだとしても  
 俺たちが満足しない限り  
 おわんねえだろうけどなあ

おいおい！  
 どんだけ出してんだよ  
 噴き出してんぞお

あああああ  
 ...  
 さ・あ・あ  
 きいせいせい  
 こんなん  
 いいわんてえ

このなのあはっささつたさ  
 カハハハあああ  
 こんなのあはっささつたさ  
 カハハハあああ  
 こんなのあはっささつたさ  
 カハハハあああ  
 こんなのあはっささつたさ  
 カハハハあああ

そりやあよかったねえ  
ほら休憩終わり終わり  
処女喪失の次は  
百人奉仕!  
さつきみたいに奥まで  
ほうばるっ

あらあらあ  
もうイヤ顔終わり…  
まあたまに見せて  
もらうだけでもお  
興奮MAXだけどね

アカツキちゃん  
まじオチンチン好き  
なんだねえ  
かなり  
うれしそうだぜえ

胸ちゅちゅのに  
柔らかけえ  
気持ちいいぜえ  
ポニユポニユしてて  
おっ!  
どんだん張りが  
よくなる

うわあ  
ほんと腫すげえ  
ならオレも  
出っ放しの  
突きまくりで!

そのカワイイ  
おててを使つて  
またシコシコ  
してよお  
アカツキさん

なんだなんだあ  
出てくるザーメンが  
大好きなんだあ  
みずから顔射希望かよあ  
喜んでる喜んでるっ  
じゃあ俺のもかけてやんよオ

なになに精液が  
大好きだつてえ  
じゃあ穴足りないし  
ここにもタツプリー  
流し込んでやるぜえ

どれどれえ…お…  
いいねえ…  
親指やっとなごころ  
だからちゃんと広げて…  
うわあ中すっげえ  
柔らかあ



はははっ  
えらく気に入ったようだね  
アカツキさん  
これから  
毎日使ってもらえるんだ  
良かったねえ

うげエツウツ  
あきやぶあ  
あきやぶあ

れれれ？  
れれれ？

じやんかあまら  
おじやかの中に  
入ってきただ

オチンポ  
オチンポで  
お嬢の中  
こあい  
あけこい

子宮落ちちゃって  
もまれるの  
お嬢の  
あろうこれい  
いったいこの  
オチンポさん  
ここからきたの

オチンポのお  
奥はあいたがった  
けさおんこのは  
さいしあから  
キモチいいぞ

うしろの  
おしいの  
した...

え

え？

な：なんということだ  
こんなこと：こんなこと  
こんなこと：これでは...  
ここに非道な連中と  
同じではないか？

おしりだぞ  
お尻の穴では  
ないか？

あれを...出す処だぞ...  
神聖な行為に使う  
良いとろいい処では  
ない...なの  
それどころか？

そういう行為が  
ある事は知って  
いる知っているが...  
あ、ありえん

感じてしまっている...  
見も知らぬト変態共の  
手によって  
感じさせられている中で...  
その中で...

お尻を...直腸を  
かき回されることを...  
何より心地よいと  
思ってしまった  
これならば...  
いつまでも...よいと...

あはははは...  
私もこやつらと同じ  
変態さんになって  
しまったのだな...  
ならば仕方がない  
これは...仕方がない事...

みにゃあ様あ！犯ししえッ！  
ちかひやいっはい  
犯しまへっこえッ！

アカツキはあ壇れこっございましゅうッ  
凌辱されまくいオチンポとお精液でえ埋もれ  
こっ御座いましゅう！壇れこもお壇れこもお  
貴方様方のおお情け汁を全身で受け止めこえ  
全て興う！お口のにおまんこのお尻のお  
体全部目くおっこえ身も心もあ：頭のお：脳！

嗚呼ああっつ！  
なんてわたしはしあわせなのだろお  
ほんの少し考えを変えただけでえ  
ここまで世界がひろがるとはあ  
もお何も心配する事などおない  
全てが上手く回り始めるう  
これからはこれで良いのだあ

母も先生もお嘘付きだあ！  
このような気持よい物ならば  
幼き頃から経験し続けたかったあ  
何がイケない事だあせめて生理が  
始まった時：体が女になった時  
から始めればあどれだけ人生が  
バラ色だったかあ

そ・それにしても…なぜここまでしゃかりきになってるのだ…そうか!

この人たちは私を愛してくれているのだあ私のこと好きですきで  
たまらなくてえ私の唇を舌でかき回し泡立った物を舌の根元  
から唇の先まで吸い尽くそうとするんだあ私の胸をつねりまくり  
引っ張り揉みしだき乳首を舌でころがすんだあ私の穴という穴に  
精液を流し込み続け限界であふれ返ってもおさらにペニスを  
ねじ込んで攪拌してグチャグチャにしようとするんだあ



私愛されてる愛されてる愛されてりゅうううよオオオオオオオオ

私これでいいんだあ

私間違ってたんだあ

私生きててよかったんだああ

こんなにたくさん男の人達に溺愛されて必要とされて

私で楽しんでもらってそして…これからも犯され続けるんだあ

あいがとうございませう  
皆様方あ  
アカツキい幸せしゆきませう  
こんなにいイジつて嘗て  
アカツキの淫らな性器が皆様の  
いきり起つた立派な剛柱を  
欲しがつてえみんあ  
つりこづりこ座撃しちゃつてえ  
ましゅう



皆さま…そう!今からは  
皆様がわたしのあ主君でしゅう  
これが終わつてもあ気軽に私の  
いやらしく湿った胎内に通じる穴  
使つてくださつて結構であう  
街中ギルド会館ダンジョの中  
ここでかまいません  
私を見かけたらすぐさま  
犯しまくつて下さいいっ!



そんなの当たり前  
てか、まだ終わってないし  
これから壊すの前提で  
俺たちが楽しむばん！

あわわあ  
わわあ

ちよっ！そんな  
激しくしたら  
壊れ：壊れ  
ちよったまま  
壊れてる  
よオオオッ！

おひい！  
これにやのオ  
耐えられる  
はあなこ  
なあい！

気持ち  
良過ぎいゆ！  
これのおかしい  
なのはまだ  
よくなるのがある  
直進にもしてさへは  
何とかなるかも…  
あ…あ…

もお無理い  
刺さってないと  
死んじやう  
狂い死んじやううッ

みんな…  
してくれかなあ…  
アキバのおこのこ  
みんな…アカツキ  
…  
犯してくれろ

とけるにやあ  
無限に  
とけるにやあ

わたしのあまんこあ  
腫れあがつちやつてる  
おチンポオに引っ付いて  
剥がれないよオオッ！  
内臓全部うろううッ！  
絡まっちゃつてる！

もあおちんぽあ  
なかつたらあ  
いきでらんないよあ  
いきでまないよあ  
こうしああ…

あこのこみたら  
いじつちやうあ  
アカツキみたらあ  
になつちやう  
ほしがつちやあ

あ…  
想像した  
とけちやつたあ…

あ…きちやった…

今までで一番すごいの来ちやった

アカツキねえ  
勘違いしてたのよ  
一人でも  
大丈夫ってえ  
でもねえ今日  
解っちゃったあ

私男の子いないんだメッ  
ーんエツ子じゃいりッ  
そして一番好きなのは輪姦！  
だから必ず私を探し出して  
おそっこねえ  
アカツキい限界なのよ  
もういつちやうから…  
約束！約束ねえ……

私今がら逝っちゃいますら〜！

淫らな菊穴と貝肉の割れ目で唾えたまま愚音のは…は…  
強姦連中が視姦する中で誰かも分らないケダモノのキノコ肉

腹の上でえ

い…い…う…う…う…う…う…う…う…

腹上死しゆきよひいいい

よおオオオオオオッ！



こうして私は大神殿で  
復活をとげた

装備はおろかインナーを  
剥ぎ取られ体中火照りと  
性行の跡と発情の証  
全ての穴という穴に  
青臭い男汁を限界以上に  
詰め込まれた状態で



大神殿では異変を察し  
多くの友が集まっていた  
私はその友の眼の前で  
この痴態をさらしながら  
噴水の様に白い精液を  
勢いよくまき散らした  
何度も何度も



小一時間がたち周囲は落ちてきた  
ある者は紳士の配慮で  
ある者は軽蔑の目を浴びせ  
ある者は他人的の信じられない  
理解できない容認できないらしく  
この場を去っていた  
残るは相変わらず視姦を楽しむ者と  
そしてギルドの面々だけとなっていた

私はギルドからの脱退と皆から少し  
距離を置くことを伝えた  
無論皆異を唱えたが少しの説得で  
一時の気の迷いと理解し  
いつ何時帰りたいとなったら寂しさを  
感じたならば必ず呼ぶことを盟約とし  
ようやくこの場を離れる事が出来た  
そして：私はあの場所へ：あの：



そう：私はあのギルドに  
たどり着いた  
挫折しそうになりながら：  
何度も何度も：  
その場で裸体をさらけ出し  
雄獣のお情けを懇願しそうに  
なりながらも己の拳を  
根元までねじ込みねじ込み：

おやおや  
ご新規の御方ですか：  
ああああの御方の  
ご紹介で：でしたら  
なにも検査等は  
御座いません！  
さ！さ！どうぞ！  
どうぞ！中へ！

当館のことを  
何もご存じない：  
あの御方は何とも  
お茶目でえ：  
ではと：あえて  
当館のシステムだけ  
御伝えしましょう

当館は入場料2百ゴールド  
お支払頂けたならば  
メインフロアでどのような  
行為をおこなうことも可能で  
御座います：まあ：  
他のお客様もいる事ですし  
皆仲良くという事で：  
それが御嫌ならば  
さらに一人3百ゴールドで  
個室へと誘う事が可能に：

たどり着いた後も  
私は働いた：ただ己の欲望  
：御褒美のために：  
そのお蔭なのだろう  
私の仲間も日増しに  
増加していった  
その：中には：そう：

おお：ご覧ください  
今入荷したばかりの生娘が  
従順な淫乱姦奴隷に  
なり下がる処で御座います！  
今後お客様もビップ待遇に  
なつて頂ければイベントの  
念話発信が来る事でしよう  
その時は是非御来店  
くださいませ！

いやあおあ  
いやいや！

ていやいやいや！  
おえっ！  
おとうさん！  
おかあさん！

私のお処女まんこ  
グチャグチャに壊した  
弟ちゃんより強姦太ちゃん  
が断然いいんてしゅう  
からだせんぶごえっ  
せいやうつ！

おや：もう一人の娘は：  
もお予約百越え：よほど  
テクがあるので御座いますな  
御気よつけなさいなせえ  
お客様もお全て吸い尽される  
やもしれませぬぞお  
もう三度も欲情死して  
神殿行きのご様子

こんなの  
あいなないい！  
だめ！せつないい！

しろ！しろ！  
しろえさあ！  
たすけて  
たすけて  
たすけて

ラメエ！  
ラメエ！  
ラメエ！  
キダ！キダ！キダアアツ！

このイベントが終わると：  
十九人目で予約が出来るようで：  
明日以降でしたら比較的予約は  
すいているかと：？：あああ  
彼女らは寝る事は御座いませぬので  
死ぬまで死んだならば回復しますし  
：それが何より彼女たちの望みでも  
ありますのでお客様方は気にせず  
思うがままに：

ぶぎょう  
おじんぽおあ  
おいしいですわあ  
お汁たまりません

な何ですのあ！  
乳首フック至高の  
欲びですわあ！  
ももつと引張って  
下さいませえっ！

だが：私は間違つてなどおらぬ：  
確かに誰もが最初は私に罵倒を浴びせ  
呪い助けを請うのだが：皆一様に  
開眼への感謝とこれから待つ喜びに  
感謝し続けるのだ：皆心の何処かに  
死ぬ事さえ出来ぬこの牢獄の世界に  
不安を抱えてきた：  
それが一瞬で永遠の幸福へと変わる：  
全ての男性が祝福を享受下さる：  
その中で：私は：私は：

うっ！

たった一度だけの主君  
よく来て下さる主君  
そしてまだ見ぬ主君のために  
ただただご奉仕させて頂くのだ  
そうこの身が砕けようとも…  
砕けたとしても大神殿から  
また駆け参れば良いのだ…

もう十分  
温まっているから  
即入れ可能なのだ…  
だからあの時の様に  
三回神殿送りに  
してくれないか

オオオこれは主君殿  
やっと来てくださったの  
だなあ三日ぶりだぞあ  
待ち切れずにイジって  
いたのだが…やはり主君の  
ぶつと肉棒でなければ  
昇天に達せぬ…  
だからなっ  
だからなっ

た・頼む！次の方は  
キヤンセ……口で  
説得するから！  
また私を乱暴に蹂躪して  
もらえぬだろうか

現実ではありえなかった世界  
桃源郷に  
私はたどり着いたのだ  
永遠の幸せを手に入れたのだ  
もうここから離れる  
つもりなどはない

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 奥付      |                      |
| 発行者     | うJ                   |
| サークル名   | こする豚                 |
| 雑誌名     | エロ・ホライズン             |
| 発効日     | 2014年12月中旬           |
| メールアドレス | kosurubuta@gmail.com |